

奈良県における主要耐久消費財の1000世帯当たり所有数量、 増減率及び普及率 上位5品目

(二人以上の世帯)

区分	品目名	所有数量(台)			普及率(%)	
		H21	H16	増減率(%)	H21	H16
所有数量が多い 耐久消費財	ルームエアコン	3,303	3,019	9.40	94.6	95.6
	携帯電話(PHSを含む)	2,324	1,998	16.31	94.9	88.9
	整理だんす(作り付けを除く)	2,048	2,124	-3.57	89.2	92.9
	洋服だんす(作り付けを除く)	1,753	1,897	-7.59	87.1	92.3
	カメラ(デジタルカメラを含む)	1,583	1,468	7.83	87.1	86.7
所有数量の 増加率が高い 耐久消費財	薄型テレビ(プラズマ 液晶 有機ELを含む)	961	137	601.45	67.0	-
	食器洗い機	377	301	25.24	37.3	30.0
	パソコン	1,364	1,093	24.79	84.0	75.6
	温水洗浄便座	955	790	20.88	73.4	66.3
	ファクシミリ(コピー付を含む)	713	595	19.83	68.8	58.8
普及率が高い 耐久消費財	電気掃除機	1,553	1,595	-2.63	99.7	99.9
	洗濯機	1,156	1,141	1.31	99.4	99.8
	電子レンジ(電子オーブンレンジを含む)	1,055	1,078	-2.13	99.2	98.7
	冷蔵庫	1,305	1,353	-3.54	98.5	99.5
	携帯電話(PHSを含む)	2,324	1,998	16.31	94.9	88.9

※ ・所有数量とは、1000世帯当たりの世帯が所有する数量を表す。
(単位は便宜上すべて「台」で表す。)

・増減率とは、平成16年調査(前回)と平成21年調査の所有数量の増減を表し、
以下の式で求めている。
増減率 = (平成21年所有数量 - 平成16年所有数量) ÷ 平成16年所有数量 × 100

・普及率とは、当該耐久消費財を所有している世帯の割合を表す。

・平成16年は、「プラズマテレビ」、「液晶テレビ」を別々の品目として調査していたため、「薄型テレビ」としての所有数量は「プラズマテレビ」、「液晶テレビ」を合算し、普及率は算出していない。